

第 1 学年 外国語科学習指導案

令和 4 年 12 月 12 日(月)

第 5 校時 13 時 40 分～14 時 30 分

1 年 3 組 29 名

指導者 森山 彰太郎

Sean O'Toole(ALT)

1. 単元名 デンマークの生徒に玖珠町の魅力を紹介しよう。
(NEW CROWN 1 Lesson6 Discover Japan)

2. 単元について

この単元では、ケイトが投稿した 1 年間の思い出に関するブログを通して、ケイトが日本で体験したことや感じたことなどを知ることができる。新潟県長岡市の「長岡まつり大花火大会」では、平和への願いを込めて白一色の花火が3発打ち上げられること、香川県の「こんぴらさん」には 1,368 段の階段があることなど、ケイトが訪れた場所の様子やしたことなどが紹介されている。ケイトがブログに投稿した記事をモデルとして、行ったことがある場所やそこでできること、魅力などについて、どのように他者に紹介するのかを学ぶことができる単元である。

文法事項としては、一般動詞の過去形を扱う。小学校ではすでに一般動詞の過去形が導入されているが、“enjoyed”, “went to”, “ate”などの活用頻度の高いものに限られている。この単元で、一般動詞(規則・不規則)の過去形について学ぶことにより、過去の体験や事実について表現の幅が広がる。これまでは現在時制の中で「今」に焦点を当てていたものが、「過去」に焦点を当てることができることにより、体験や過去の事実を基に自分の意見を表現できるようになる。

昨年度、2 年生を対象にした英検 IBA の結果では、4 技能の中で、ライティングの点数が最も低かった。17%の生徒が 550 点中、0～265 点であり、内容・構成・語彙・文法の中でも、文法の得点率が 49.7%と最も低い数値であった。今年度の 2 年生も、同試験におけるライティング(文法)の得点率は 51.1%と最も低かった。こうした傾向は、本単元の学習に取り組む 1 年生にも当てはまり、2 学期期末テストにおいて、ライティングの際に”They are sing a song.”というような文法事項の定着が不十分であることがうかがえる誤りが多く見られた。これらのことから、文構造や文法事項を正しく用いて書く力を育成することが必要である。

また、1 年生を対象に 10 月に行ったアンケートでは、英語を勉強する理由として、「新しいことを知りたいという気持ちから」に肯定的回答をしたのは 69.3%であり、「他国の人たちと知り合いになれるから」に肯定的回答をしたのは 76.3%であった。また、「学校の英語の授業で、あなたが取り組みたいと思う活動は何ですか。」という問いに対して、「PC・タブレット・スマートフォンを活用した英語学習をする」が最も高く(25.4%)、「聞いたり読んだりしたことについて自分の意見や考えを英語で言ったり書いたりする」が次点であった(22.7%)。これらのことから、「他国の人と関わるといふ相手意識をもたせ、ICT を活用した上で自分の意見や考えを英語で言ったり書いたりする」学習を行うことが、生徒の学習意欲を高めることにつながると考えられる。

指導にあたっては、上に述べたような生徒の実態に応じるため、以下の 3 点を中心に行う。

- ① 他国の人と関わるといふ相手意識をもたせることが、学習意欲の向上へつながるといふ生徒の実態から、これまで交流のあるデンマークの生徒とのメールのやり取りを行うという場面を設定する。意欲的な書く活動につながるよう、日本のことをあまり知らないデンマークの生徒たちに玖珠町の魅力を伝えるという目的を明確にして、単元のゴールへの見通しをもたせる。具体的には、第 1 時に Let's write about Kusu for Denmark. と紹介し、その手がかりとして、教科書のケイトがブログに投稿した記事を参考にし、日本で体験できることや感じたことなどの紹介文から学ぶことを提案する。その後、デンマークの生徒から届いたメールへの返信を少しずつ書き溜めていながら、単元終末にまとまりのある文として構成する。
- ② 言語面の指導として、文法事項を正しく用いて英文を書くことができるようにするための指導を行う。まずは、デジタルテキストを用いて、一人一人の学習状況に応じて繰り返し教科書本文の音声を聞いたり、自分のペースで音読したりする活動を通して、英文に慣れさせる。その上で、デンマークの生徒とのメールのやり取りという意味のある文脈の中で、過去形と現在形を繰り返し使いながら文法事項を学ばせる。また、一般動詞の過去形を正しい形で使うことができるか、be 動詞との使い分けができてきているかについては、ペアやグループで互いに見合いながら確認するよう助

言する。さらに、単元の中で新出文法事項を学習する時間では、振り返りの時間に Google フォームで確認問題に取り組ませ、生徒の学習内容の定着状況を把握するとともに、次時の指導及び学習改善につなげる。

- ③ 体験と考えを分けて、読み手にわかりやすいような書き方を意識させる。自分が伝えたい玖珠の魅力として、体験したことについては過去形を使い、考えについては現在形を使うことを意識させる指導を行う。その上で、まとまりのある文を書くことができるよう Opening, Body, Closing の構成でメール文を考えさせるとともに、それぞれ内容を考える前にキーワードを整理させる。また、書きたいことがある程度まとまった段階で、生徒同士の口頭でのやり取りを通して、伝える内容を深めるようにする。

3. 単元の目標

日本の文化のことを知らないデンマークの生徒たちに紹介するために、玖珠町の魅力について、日本各地で体験できることや体験したことを紹介する文を読んだり、玖珠町の魅力について尋ねているデンマークの生徒からのメールに対して返信したりする活動を通して、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。

4. 関連する学習指導要領における領域別目標

書くこと	イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。
------	---

5. 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
書くこと	<p>〈知識〉 一般動詞の過去形の特徴やきまりを理解している。</p> <p>〈技能〉 玖珠町の魅力について、一般動詞の過去形を用いて書く技能を身に付けている。</p>	日本の文化のことを知らないデンマークの生徒たちに紹介するために、玖珠町の魅力について、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。	日本の文化のことを知らないデンマークの生徒たちに紹介するために、玖珠町の魅力について、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。

6. 指導と評価の計画(8時間扱い)

時間	学習活動	知	思	主	評価規準【評価方法】
1	<p>① Lesson6 のとびらの写真を使って、日本の文化や伝統的な行事、玖珠町の魅力について具体例を挙げさせ、デンマークの生徒に玖珠町の魅力を紹介するという単元のゴールを設定する。</p> <p>② ケイトが日本で訪れた場所やそこでできることについて書かれた教科書の内容理解を通して、一般動詞の過去形の肯定文の特徴やきまりを理解する。</p>	○			<p>〈知識・技能〉 一般動詞の過去形の肯定文の特徴やきまりを理解し、英文の中で正しく用いている。【Google Form】</p>
2	① 教科書の内容理解や Listen、Speak&Writeを通して、一般動詞の過去形の肯定文の特徴やきまりを理解するとともに、聞いたり書いたりする。	○			<p>〈知識・技能〉 一般動詞の過去形の肯定文の特徴やきまりを理解し、英文の中で正しく用いている。【Google Form】</p>

3 本 時	② 旅行記事を見たディヌーとケイトの会話に関する教科書の内容理解を通して、一般動詞の過去形の疑問文や応答文の意味と使い方を 知る。 ③ デンマークの生徒からの”Did you ~?”や”What did you ~?”が使われているメールの内容を理解し、返事を書く。	○		<p><知識・技能> 一般動詞の過去形の疑問文や応答文の意味と使い方を理解し、英文の中で正しく用いている。 【Google Form】</p>
4	ケイトが日本に来て、印象に残った2つの旅行について書かれたブログの記事(Read)全体を読み、ケイトが訪れた場所やしたことなど、記事の概要を捉える。		○	<p><思考・判断・表現> 旅行先でしたことをまとめるために、ケイトが書いたブログに投稿した記事を読んで、訪れた場所やしたことなどの概要を捉えている。【ワークシート、行動観察】</p>
5	① Readの前半・後半部分それぞれを読み、誰がどこで何をしたのかがわかるように、記事の概要を表にまとめる。 ② ケイトのブログに、感想や質問などのコメントを書く。		○	<p><思考・判断・表現> 旅行先でしたことを表にまとめるために、「誰が」「どこで」「何をした」のかを意識して、概要を捉えている。 【ワークシート、行動観察】</p>
6	教科書の文法のまとめを参考にし、一般動詞の過去形の特徴やきまりの確認をする。	○		<p><知識> 一般動詞の過去形の特徴や決まりを理解している。 【Google Form】</p>
7	一般動詞の過去形の特徴やきまりを意識し、デンマークの生徒への返事の英文を作成する。	◎		<p><知識・技能> 一般動詞の過去形の特徴を理解やきまりを理解するとともに、玖珠町の魅力について、一般動詞の過去形を用いて書く技能を身に付けている。【ワークシート】</p>
8	デンマークの生徒への英文の内容や構成を班で推敲し、完成させる。		◎ ◎	<p><思考・判断・表現> «日本の文化のことを知らないデンマークの生徒たちに紹介するために、自分たちが体験したことについて事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を»書いている。【ワークシート、行動観察】 <主体的に学習に取り組む態度> «同上»書こうとしている。【ワークシート、行動観察】</p>
後 日	単元テスト ペーパーテスト(期末テスト)	◎	◎ ◎	

7. 本時案 (3/8)

(1) 題目 デンマークの生徒に返事を書こう。

(2) 本時のねらい

玖珠町での自分の経験やその時感じたことなどについて、”Did you~?”や”What did you~?”が用いられたデンマークの生徒からのメールに返事を書く活動を通して、一般動詞の過去形の特徴やきまりを理解するとともに、一般動詞の過去形を用いて英文を書く技能を身に付けることができるようにする。

(3) ICT の効果的な活用

(ア) ペアでの会話を Jamboard に記録することで、ALT と共有し後日アドバイスをもらうことができる。

(イ) デジタルテキストの音声を用いて、個人のペースで音読練習を行わせることができる。

(ウ) Google フォームを用いて確認問題に取り組みさせることにより、生徒の学習状況を把握することができる。

(4) 展開

時間	学習活動	教師の指導及び支援	評価とその方法
1	1. Warm up	○ペアで”You meet your friend.”というトピックについて1分間会話を 行わせる。	【ICT の効果的な活用】 (ア)
5	2. 本時の めあてを確認する	○デンマークの生徒からのメールを紹介して、本時でそのメールの返信を 行うという学習の見通しをもたせる。 ----- Did you enjoy your field trip? What did you do there? -----	
【めあて】 デンマークの生徒からのメールに返事を書こう!			
7	3. Listening	○教科書本文の英文を聞かせる。 ○T or F の問いの答えとなる内容を確認させる。	【ICT の効果的な活用】 (イ)
15	4. Reading	○デジタルテキストを用いて、個人で2分間音読練習を行わせる。その 後、ロールプレイを行わせ、Did you~? や Yes, I did.などを使った表 現を繰り返し練習させる。	
20	5. Talk	○”Did you~?”や”What did you~?”が用いられている、デンマークから の返信を1つ紹介し、その返事をペアに伝えさせる。	
23	6. Writing	○ペアに伝えた返事の例を、フォームに入力させる。 ----- Yes, I do. I saw beautiful things. ----- ○早く書くことができた生徒には送信させる。 ○中間指導を行い、どのような内容なら返事として適切かを確認させる。 必要に応じて、内容面に関する指導も行う。 ----- (予想される内容) ・言語面: Did you~?で問われたら、Yes, I did. / No, I didn't.として、 最後に did をつけて答えるようにする。What did you~?で問われた ら、一般動詞の過去形を用いて具体的に答えるようにする。 →Yes, I did. I saw beautiful things. ・内容面: 事実だけでなく、気持ちや考えなど理由となる言葉を添える。 →Yes, I did. I saw beautiful things. I enjoyed our field trip. -----	
40	7. 学習の 振り返りをする	○中間指導の内容を参考にして、もう一度自分の返信を見直したり、別の 内容が返信できないかを考えたりさせる。	【ICT の効果的な活用】 (ウ) 〈知識・技能〉 一般動詞の過去形の疑 問文や応答文の意味と 使い方を理解し、英文の 中で正しく用いている。

		<p>○一般動詞の過去形における疑問文と応答文の意味と使い方を確認する。その際、現在形と比較することにより、使い方は同じであり、使う場面によって表現が異なることをおさえる。</p> <p>○本時のめあてに対する振り返りをする。</p> <p>○学習内容の定着状況を把握するため、Google フォームの確認問題を1問送信し、取り組ませる。</p>	
--	--	---	--

【単元終末の言語活動で期待する生徒の具体的な姿】

Thank you for your e-mail. We are very happy.

Yes, we did. We went to Mt. Kirikabu. We enjoyed our field trip. We saw beautiful things and learned about Kusu a lot.

Please come to Kusu and go to Mt. Kirikabu. It is very big and beautiful!